


2020 ~ 2021 年度国際ロータリーのテーマ

## ロータリーは機会の扉を開く

●会長 松本 一也  
●幹事 福井 学

 No.1709 令和 02 年 09 月 09 日 第 09 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email [serc@serc2720.org](mailto:serc@serc2720.org)

ロータリーは機会の扉を開く

### ■点鐘

### ■国歌斉唱「君が代」

### ■ロータリーソング「四つのテスト」

### ■熊本東南ロータリークラブの歌「Joyful And Good」

### ■今月の誕生祝

#### 【会員】

佐野 茂 会員 9月 4日

白木誠一 会員 9月29日

#### 【配偶者】

松本尚子 様 9月 4日

鈴木由利 様 9月 6日

川崎純子 様 9月19日



### ■会長の時間

(会長 松本一也)

「ロータリー識字率向上月間」

今月は、ロータリーの「基本教育と識字率向上月間」です。

「地域社会で基本的教育を普及し、識字能力を高めるためのプログラムを支援し、地域社会の参加を促進、成人識字率の向上、教育における男女格差を減らすための活動、基本教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。」

また、9月8日は、ユネスコ「国際識字デー」でもあります。識字率とは、「15歳以上の人口に対する、日常生活の簡単な内容についての読み書きができる人口の割合」です。

もう私たちにとっては、識字率という言葉は話題にならず、先進国での識字率は、ほぼ 100% ですが、世界では、文字の読み書きのできない非識字者は、約 7 億 7000 万人おり、これは、15 歳以上の世界人口の 6 分の 1 にあたり、そのうち約 3 分の 2 は女性だと言われています。

特に、発展途上国のアフリカ等ではまだまだ低い傾向にあります。例えば、南スーダン 27%(2009)、マリ 33.4%(2011)。アジア諸国で見ると、ベトナム 93.4%(2011)、インドネシア 92.8%(2011)、ミャンマー 92.7%(2011)、カンボジア 73.9%(2008)、ラオス 72.7%(2011)。

これらは国内の平均なので、地方に行けば行くほど識字率は下がると思われます。

では、識字率が低い理由はなぜでしょうか？

まず、貧困や差別、紛争などにより、学校に通うべき年齢で教育を受けられないことが挙げられます。女の子は勉強する必要がないという考えもあります。小学校が無償化されていたとしても、交通手段がない遠方に住む子どもたちは学校へ通えません。通えたとしても、公用語で授業が行われているために、独自の言語や文化を持つ少数民族の子供たちの多くは授業についていけない、等々です。

日本についてしてみると、江戸時代の末期では、武士階級はほぼ 100% 読み書きができ、庶民層でみた場合も、男子で 49 ~ 54%、女子では 19 ~ 21% という推定値がでています。これは、全国平均で、江戸に限定すれば 70 ~ 80%、さらに江戸の中心部に限定すれば約 90% が読み書きができたといえます。

当時の、先進国イギリスのロンドンで 20%、フランスでは 10% と言われています。これらの国では、庶民があまり知恵を持たないように、わざと教えなかったとも言われています。

日本の識字率の高さに、当時日本を訪れた、いろいろな外国人が感想を書いています。

トロイの遺跡を発掘した、ハインリッヒ・シュリーマンは「清国・日本旅行記」の中で、「教育はヨーロッパの文明国家以上にも行き渡っている。シナも含めてアジアの他の国では女たちが完全な無知の中に放置されているのに対して、日本では、男も女もみな仮名と漢字で読み書きができる」と述べており、1853 年に黒船を率いてやってきた、ペリー提督は「日本遠征記」のなかで、「読み書きが普及していて、見間を得ることに熱心である」と記し、田舎にまでも本屋があることや、日本人の本好きと識字率の高さに驚いています。

1860年に通商条約を結ぶために来日した、プロセイン海軍のヴェルナー、エルベ号艦長は「日本では、召使女がたがいに親しい友達に手紙を書くために、余暇を利用し、ボロをまとった肉体労働者でも、読み書きが出来ることで我々を驚かす。

民衆教育について我々が観察したところによれば、読み書きが全然できない文盲は、全体の1%にすぎない。世界の他のどこの国が、自国についてこのようなことを主張できようか？」と感嘆しています。これらのことは、当時の日本人の識字率がいかに高かったかをしめすものであります。

にもかかわらず、第二次世界大戦後の1948年(昭和23年)に、GHQ(連合国軍最高司令官総司令部)による発案で、「日本語は漢字が多いために覚えるのが難しく、識字率が上がりにくいために、民主化を遅らせている」という偏見から、日本語をローマ字表記にしようとする計画が提起されました。

そして、正確な識字率調査のため、同年8月文部省教育研修所により、15歳から64歳までの17,000人の老若男女を対象とした日本初の全国調査「日本人の読み書き能力調査」が実施されました。

その結果、漢字の読み書きができない者は2.1%にとどまり、つまり97.9%の識字率があり、日本人の識字率が非常に高いことが証明され、日本語のローマ字化は撤回されました。この頃のアメリカの識字率はさうとう低くかっただと考えられ、とても恥ずかしくて日本の識字率が低いために民主化を遅らせているとは言えなかったのでしょうか。

2014年にアメリカで実施された国勢調査によると、首都では成人の21%が高校を卒業しておらず、同時に19%が新聞が読めず、仕事に応募するための書類が書けないとしており、アメリカ合衆国教育省のデータによると大人の約3200万人が読み書きが出来ず、経済開発協力機構は、アメリカ人の50%の大人が中2レベルで書かれた本が読めないとしています。

これは、発展途上国からの移民による影響が大きいと考えられます。日本も外国人居住者が増え、識字率の低下を考えなければならぬ時代になりつつあります。

## ■幹事報告

(幹事 福井 学)



1) 硯川昭一ガバナー、木下修 職業奉仕部門長、片山勇 職業奉仕副部門長より、職業奉仕ハイブリッドセミナー開催の案内。

日時 2020年11月21日(土)  
14:00~16:00(受付開始13:30~)  
会場 熊本会場 熊本城ホール/Zoom等オンライン会場  
出席対象者 職業奉仕委員長、希望者、地区委員(任意)

## ■委員会報告

(青少年奉仕担当 宮川義行)



8月26日、熊本東南ローターアクトの8月第2例会がオンラインで開催されました。現在月2回20時よりオンラインで行われ

ていますのでよろしくお願いいたします。

なお現在、グローバル補助金を活動しての国際奉仕、青少年奉仕の取り組みの準備活動を行っています。特に東南アジアの国々や子どもたちのために何が出来るか、グローバル補助金の活用についての勉強会も考えています。熊本ーラオス直行便の開設に合わせて、候補地をラオスにできればいいかとも思っています。カンボジアで不動産事業をしている矢野会員、ミャンマーの大仏を蓄光塗料で夜光らせようと思っている私、台湾出身の彌富会員、世界をまたにかける小畑会員、世界大会に続けて参加している古田会員の5名で進めています。

今後皆さんの参加もよろしくお願いいたします。この活動について随時報告を行っていきたくと思っています。

## ■委員会報告

(国際奉仕担当 彌富照皇)



JET TIME (3-20200909)		
日本語	英語	台湾語
奉仕の4大部門	Four Avenues of Service	扶輪四大服務
クラブ奉仕	Club Service	社務服務
職業奉仕	Vocational Service	職業服務
社会奉仕	Community Service	社區服務
国際奉仕	International Service	國際服務
奉仕の5大部門	Five Avenues of Service	扶輪五大服務
青少年奉仕	Youth Service	新世代服務

(P.S.1)

- ①ロータリーの創設は\_\_\_\_\_年である。
- ②ロータリー創始者ポールハリスが設立した世界第一号は\_\_\_\_\_ロータリークラブである。
- ③日本のロータリークラブ第一号は\_\_\_\_\_ロータリークラブである。
- ④日本のロータリークラブの創始者は\_\_\_\_\_氏である。
- ⑤日本のロータリーの創設は\_\_\_\_\_年である。

(P.S. 2)

大丈夫ですか? → 没事嗎?  
你還好嗎?

## ■委員会報告

(会報・雑誌担当委員 沼田敏雄)



【ロータリーの友】9月号報告  
9月はロータリーの友 月間です。

- P12 横書き 上段  
【友】をプラットフォームに新しい交流を。上段6行をお読み下さい。
- P16 横書き  
ロータリーの友地区代表委員はガバナーより任命され、ガバナーの代理として地区を代表「友」誌製作に携わる委員です。2720地区は熊本江南南 RC 毛利浩一様が地区代表です。

- P17 横書き  
表紙に大きく「Rotary」  
7月から新しい契約にのった表紙のデザインに変更「Rotary」の文字が大きく「ロータリーの友」の字が小さくなりました。

・P28 横書き

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識  
〈寄付金、財政編〉の事に付いて書いてあります。

・P43 横書き

日本のロータリー 100 周年を一緒に祝おう！  
記念切手 9 月 18 日発行決定  
1920 年 10 月東京ロータリークラブが創立され、日本でロータリー活動がスタートして、この 10 月で 100 年を迎えることになります。  
切手の他に日本のロータリー 100 周年実行委員会では、100 周年の鐘の地区への寄贈。  
100 周年記念ピンバッジの作成記念式典の検討がなされています。

・P50 横書き

お知らせ項目がありますが、中段に "名称変更"  
左側にの項目があります。ここに 2020 年 7 月 1 日承認で  
本渡 RC → 天草 RC に名称変更しています。  
また、下段お知らせ項目には 9 クラブが 6 月 30 日付で RI から脱会しています。

・P15 縦書き

柳壇の段に熊本中央 RC の羽佐間英樹さんが掲載されています。

・P17 縦書き下段

国内外で交換したバナー 100 枚を達成 (福岡、大宰府 RC 今村様)  
ユニークな考え方で、ロータリーを楽しんで居られます。一読下さい。

・P21 縦書き

熊本東南 RC "公園寄贈した時計を取り替え" が掲載されています。

・P22 縦書き

熊本 05 福祉 RC で "誌上例会を開催" した事が掲載されています。



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 杉本整哉)

月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
08 月 26 日	42 (免 4) 38	28	3	31	81.58
09 月 09 日	42 (免 3) 39	29			74.36

☆出席免除

08 月 26 日 住江正治 島村徹男 鷺山法雲 佐野 茂  
09 月 09 日 住江正治 鷺山法雲 島村徹男

☆欠席者 (7 名)

08 月 26 日 山坂哲生 古田哲朗 川崎直樹 山本浩之  
矢野敬之 堤 勝也 小野川善久

■スマイル報告

(親睦・スマイル担当 松岡歩紗実)



◎佐野茂 10,000 円



誕生祝いを頂き誠にありがとうございました。来なくてもよい誕生日がまたやって来て、90 を越えて 4 年になります。そろそろ "千の風" いや "百の風" になるのではないかと思います。

◎宮川義行 7,000 円



今までにない超大型台風が来る。立体駐車場やスーパーやビルの地下駐車場が前日から満車、ガソリンスタンドは長蛇の列、買いだめ、くり返される災害に人々は敏感でした。昨日は地震もありました。コロナも毎日増えています。いろいろ気をつけて用心して毎日を過ごさなければなりません。でも、地球が誕生して 46 億年、絶え間なく天災、地震、火山爆発、台風、隕石とくり返され、飢餓、伝染病、ウイルスとの戦いの中で人間は生き残り、今私たちは生きています。スマイルです。

◎内田信行 5,000 円



ウォーキング始めて 1 年が経ちました。昨日で歩いた歩数が 3,979,989 歩、距離が 2665 k。あと 300 k で熊本から札幌まで歩いて往復することになります。来月中には達成出来そうです。でも全然痩せません。痩せることを願ってスマイルします。

◎横山佳之 5,000 円



皆様お疲れ様です。まだまだ世の中が落ち着きません。飲食業界もこの 6 ヶ月大変な事になっています。応援をいただきがんばっているものの、組合では毎日の様に会議、説明会に追われています。なんとかみんなで生き残れるようがんばっていきますのでよろしくお祈りします。本日も会議のため早退させていただきます。

◎小野川善久 2,000 円



来月 10 月 23 日金曜に、熊本中央 RC 主催のチャリティーゴルフ大会があります。家内の所属のクラブですので旦那として、多くの会員の皆様のご参加をよろしくお祈りします。家内本人は敢闘賞ねらいで参加します。(ねらわなくても 100% 敢闘賞ですが)

◎松岡歩紗実 2,000 円



今月より奥様方への誕生祝いのクッキーを作らせて頂くことになりました。喜んで頂けるよう頑張ります。

◎緒方公一 20,000 円

8 月 24 日に振込にてスマイルをいただきました。

■会報・雑誌委員会卓話

(会報・雑誌担当 沼田敏雄)



担当委員 沼田敏雄  
副担当委員 草村安宏

## 活動方針

- (1) 「ロータリーの友」記事紹介。
- (2) 委員会活動を幅広く会報(週報)に掲載する。

## 実施計画

- (1) 会報担当が一番嬉しい事は例会時に報告、発表される内容を原稿又はメールで提出される事をお願いする。
- (2) 去年に続きスマイルされた方の顔写真を掲載する。
- (3) 特に委員会報告は会員に予定計画等を知らせる事が多いので原稿提出は切にお願いしたい。

### "人生77年の歩み" 沼田敏雄

昭和18年7月23日生、令和2年7月23日で満77才となる。生まれた所は、京都の若草と云う長屋で生まれました。なぜ、京都生まれかと云いますと、父が京都電力(現在の関西電力)に勤務していた関係上、この地で存在したのです。しかし、当時は戦争も厳しくなり、食料難となり終戦後、昭和21年に現在の実家でありました、人代郡氷川町(合併前の吉野村→竜北町→氷川町に変わる)に帰りました。実家は農家で米、麦、イグサ、あわ、イチジ等を作り、ヤギ、ニワトリなどを飼っておりました。

私も5才位から田んぼへ"おやつ"を持って行ったり、ニワトリの餌を取りに行ったりと手伝いをしておりました。昭和22年父は人代市の地で電気工事業を創設、当時は主にモーター販売修理、トランス(九州電力)の修理等を中心にしておりました。この修理には、エナメル線のコイル巻線が必要で、小学校、中学校時代は手伝っておりました。

小学校は、人代郡吉野村に有りました、吉野小学校、中学校、合併後は竜北中学校(現在人代郡氷川町在中)この町は当時農家の家庭が95%、サラリーマン家庭が5%位。それで、授業は農業中心で、職業家庭時間、つまり農業の仕事が有りました。胡瓜畑、トマト畑に行きその枯れた葉を取り除く仕事をしておりました。

また、中学校には、"田んぼ"が有りましたので、学校の小便、大便をタルに入れて(コイタンゴ)を二人でタルのヒモに棒を通して田んぼまで運んでいました。これが肥料です。

小学校の授業で印象に残っているのが、担任の先生はフンドシ1つで教えておられました。誰も文句を云う人はいませんでした。

高校は鎮西高校へ進学し、3年間プラスバンド部に入り、当時熊本水前寺競技場で国体が有り行進曲の演奏に出演しました。私の兄弟は、本来生存して居れば男5人でしたが、1人は生まれて2~3ヶ月で亡くなり、1人は7才で"はしか"で亡くなり、3人となりました。

わたしは次男ですが、長男兄が大学3年生位から精神的な病となり、両親も大変苦勞をし、結果的には治らず、長い闘病生活の中で死に至りました。こんな家庭に居ましたので、父の会社の後継を思う事になり、父から大学へいきなさい!云われましたが、その当時の能力では大学は考えられませんでした。そんな折、高校3年になってから、熊大生の家庭教師が入り黒髪の下宿で進学勉強の特訓が始まりました。

人生が面白く無い事になりましたね。まあ、浪人は覚悟の上と切り替え、やるだけ頑張る事にしましたが、やはり、厳しい現実となり東京で、一浪する事になりましたが、予備校も面白く

なく1年間の幸い長さを感じました。

なんとか、日大経済学部合格しましたが、父の電気工事技術とは関係無いので、今後、父の後継者としてはどうすれば良いか?を考え、卒業して東京の電気工事業社で働いて、資格を取ろうと考え、その計画で実行し、3年間の実技で資格を取り、熊本へ帰り、父の会社に入社、朝早くから夜遅くまで働き、それなりに苦勞しましたが、白鷺電気工業(株)も成長し、八代の地より、熊本への地と移転し人材も八代よりも多く存在し、またまた成長しておりました、そんな折、弟が入社して参りましたので、私の能力では白鷺電気は背負えないと考え、平成元年4月1日付けで退社し、子会社として(株)白鷺エレクト開発を設立、その後白鷺の子会社である2つの会社と合併とし、平成6年現在の(株)ユーテックスを設立し、現在に至っておりますが、令和2年7月31日を以つて退社し、取締役顧問として残っています。私の妻の弟が代表取締役会長、息子が代表取締役社長として後継して居ります。

この間、平成11年12月喉頭がん(声帯がん)が見つかり、平成13年1月まで、熊大に入院(年齢55才で入院、57才で退院)し、声帯摘出手術をしましたので、現在の食道発声で社会復帰しております。

また、5年前に大動脈瘤を手術し、命を繋いで居ります。そして、3年前に台湾で軽い脳梗塞を起こし、熊大で精密検査を受診、結果は首廻りの右側血管が、まったく詰まっている状態で、左側だけで、頭、脳へ血が廻っているとのこと、左側の血管も細いからステントを入れて、広げている状況です、年2回の検診を受けています。

現在注意している所は、上行動脈瘤と云って心臓から出ている血管が成長しているので、経過診断を受けて居ります。もう、77才先が見えて来ています。後23年は……?

## ■点鐘

編集者 沼田敏雄

## 「環境の保全」が新しい重点分野に

ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、「環境の保全」という新たな重点分野を追加しました。

過去5年間、財団のグローバル補助金では、1800万ドル以上が環境に関連したプロジェクトに充てられてきました。環境を支援する別個の重点分野を設立することで、ロータリアンが世界中の地域社会で好ましい変化をもたらし、より大きなインパクトを生み出す一助となります。

環境の保全は、ロータリーの7つ目の重点分野となり、グローバル補助金によって実施される奉仕活動のカテゴリーとなります。そのほかのカテゴリーは、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展です。

プロジェクトのための補助金申請は、2021年7月1日から受付を開始します。この新たな重点分野におけるグローバル補助金を支えるため、ロータリアンやその他の方々からの寄付や誓約を今後募っていくこととなります。この新しい重点分野に関する詳しい情報は、近日中に公開されます。